

研究課題名	肺塞栓症診断における dual energy CT を用いた適切な画像表示設定の検討
研究期間	実施許可日 ～ 2028年3月31日
研究の対象	2017年9月から2024年3月の間に、広島大学病院にて dual energy CT を用いて造影検査を行った肺塞栓症疑いの患者さん
研究の目的・方法	研究目的：肺塞栓症は下肢で生じた深部血栓が塞栓子となり、肺動脈を閉塞する疾患です。呼吸困難や突然死となってしまう場合もあり、重症例での予後は不良とされていることから正確な診断が求められます。本研究では過去画像から肺塞栓症の有無と画像の表示方法を検討し、より正確な診断ができる画像の提供を目指します。 研究の方法：研究対象者の診療録（カルテ）情報を調査して行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：身長、体重、性別、年齢、経過記録、臨床診断、CT の画像データ
外部への試料・情報の提供	ありません
利用または提供を開始する予定日	本学における実施許可日
個人情報の保護	試料・情報は解析する前に、氏名・生年月日・住所等の特定の個人を識別できる記述を削除し代わりに研究用の番号を付け、どなたのものか分からないようにします。
研究組織	研究責任者 広島大学大学院医系科学研究科放射線診断学 教授 栗井和夫
その他	—
研究への利用を辞退する場合の連絡先・お問合せ先	調査内容につきましては、プライバシー保護に十分留意して扱います。情報が個人を特定する形で公表されたり、第三者に知られたりするなどのご迷惑をお掛けすることはありませんのでご安心ください。 研究に情報が用いられることについて、研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合は、研究対象としませんので下記の連絡先までお申し出ください。なお、お申し出による不利益が生じることはありません。ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されている場合には、提供していただいた情報や試料に基づくデータを結果から取り除くことが出来ない場合があります。なお公表される結果には、特定の個人が識別できる情報は含まれません。 また、本研究に関するご質問等あれば下記連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報等の保護や研究の独創性確保に支障がない範囲内で、研究計画書および関連書類を閲覧することができますので、お申し出ください。

広島大学病院 診療支援部 画像診断部門 担当者：診療放射線技師 横町 和志 〒734-8551 広島県広島市南区霞 1-2-3 電話番号：082-257-2995
--